

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月13日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	熊本県天草市	代表者名	市長 中村五木
担当者部署	政策企画課	連絡先電話番号	0969-27-5052
担当者役職		担当者氏名	
住所	863-8631 熊本県天草市東浜町		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	1日目は、庁内の関係課(総務課・情報政策課・政策企画課)の担当者との打合せをメインに行ったが、終始、リラックスした状態で相談することができ、良かった。自治体職員の立場や目線も分かってくださっており、職員も日ごろの悩みや課題について、レベル間がバラバラの事柄についても柔軟に相談に乗っていただけた。
アドバイザーへの要望事項	今後も本市の進捗状況を踏まえ、機会を見つけて相談させてほしい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月11日	13時30分	17時00分		210
3-2. 派遣場所	会場名	天草市役所		最寄駅	天草空港、熊本駅
	所在地	熊本県天草市東浜町8-1			
	最寄駅からの交通手段	天草空港→路線バス(天草市役所前)→徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	働き方改革を本市でも進めて行かないといけない中で、関係部署がどのように役割分担をして進めていけばいいのかわからない、また、目指すべき姿が共通してイメージできていないという点が問題点であった。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	関係部署が、共通した成功イメージに向かって連携を深めながら働き方改革を進めていける態勢となること。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	現在のシステム環境の現状を把握いただいた後、それぞれの部署がどういった視点で改善していけばいいのかわからないという点についてアドバイスを頂いた。特に、システム導入の考え方、職員間での情報リテラシーの差について、どう捉え臨めばいいのかなど、アドバイスを頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	目指すべき姿の具体的なイメージが関係部署で共通理解が図れた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入下さい)	横の連携が図られ、またそれぞれの部署の役割についても、アドバイザーから助言いただいたが、今後、関係部署が具体的に何に取り組んでいくというところまで明確化できなかった。関係部署が何をいつまでにどのように進めて行くのかを助言をもとに、計画を立てて実行していきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 関係課との打合せのみのため、アンケートの実施は無し。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	運用を検討し、適切な情報システムが整備され、生産性の高い働き方が実現されることが最終的な目指す姿である。	

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年11月13日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	熊本県天草市	代表者名	市長 中村五木
担当者部署	政策企画課	連絡先電話番号	0969-27-5052
担当者役職	主査	担当者氏名	中田智弥
住所	863-8631 熊本県天草市東浜町		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	豊島区の職員であったということもあり、自治体職員の目線に合わせてお話だけたところ。現在の天草市の状況と豊島区の状況は随分、異なると思うが、何か少しでも実現できるのではないかと、思わせてくれるヒントや気づきをちりばめてくださっており、セミナーを受講した職員は職位や部署もバラバラであったが、それぞれに気づきがあったと思われる。
アドバイザーへの要望事項	今後も本市の進捗状況を踏まえ、機会を見つけて相談させてほしい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月12日	9時00分	14時30分	60	270
3-2. 派遣場所	会場名	天草市民センター		最寄駅	天草空港、熊本駅
	所在地	熊本県天草市東町3番地			
	最寄駅からの交通手段	天草空港→路線バス(天草市役所前)→徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	60人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	働き方改革を進めるにあたって、ICTツールを活用した生産性の高い働き方を実現させていきたいと考えているが、実現後の姿が具体的に職員間でイメージ共有ができず、議論が進められずにいた。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	豊島区をはじめとするICTを活用した生産性の高い働き方の姿を、講演の中でお話いただくことで、より多くの職員にイメージを共有でき、今後の議論が活発となること。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	講演を通して、そもそもなぜ働き方改革が今、必要なのかということや、電子決裁による紙の削減やSkypeやLyncといったチャット機能を利用した働き方はどういったものか、無線LAN環境でフリーアドレスをすることでどういった効果があったのか、といったことを具体的事例に基づき、伝えていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	まず何から始めないといけないのか、課題がはっきりしてきた。 本市の現状からだと、 ・イントラネット(グループウェア)にあるスケジュール機能をしっかり使う ・チャット機能は導入した方がよい ・電子決裁導入を進める というところあたりからまずは進めていきたい。また、セミナーを受講した職員ともコミュニケーションをとり、それぞれの部署で進められる改善を拾っていききたい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 本市では働き方改革をはじめたばかりなので、今回の講演等をキックオフとして、電子決裁をはじめとする個別の事業を進めていきたいと考えている。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	こちらの準備不足ではあるが、窓口業務の電子化(電子申請)の可能性について、担当課と現状についてのディスカッションが出来ていなかったため、	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演内容について、理解ができたかどうか、また講演を聞いて何か行動に移せるか、自由記載でアンケートを実施した。講演内容について、概ね理解できており、ICT化を進める必要性を認識したと思われる。職位によって、職場に戻ってからの実践内容についてもバラツキはあるものの、何かしら取り組みたいと受講した大半の職員が感じている、という結果になった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	運用を検討し、適切な情報システムが整備され、生産性の高い働き方が実現されることが最終的な目指す姿である。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

